

作物と環境保全

講師名	藤原 一道	実務経験等	農業改良普及センター・農業研究センターでの普及指導員・専門研究員としての経験を活かし、農業生産と環境の関わり及び環境保全型農業に関する基礎的知識の講義を担当している。
-----	-------	-------	---

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
農産園芸学科・専門科目	農産園芸・共通	必修	2	後期	30	2
使用教科書・副教材	教科書:「農学基礎セミナー 環境と農業」(社団法人農山漁村文化協会)					
授業の目的	環境との調和を考慮した農業経営、地域活動を展開できる資質を養うため、農業生産と環境の関わり及び環境保全型農業に関する基礎知識や考え方を学ぶ					
授業の到達目標	農業生産と地球環境、栽培環境の関わり及び環境保全型農業に関する基礎知識や考え方を習得する					

月日	学習項目	学 習 事 項	時 間	授業 形式	備 考 (提出物等)
10月1日	環境とは何か	環境要因及び生物と環境の相互関係を理解する	2	講義	
10月11日	生態系と生物多様性	生態系と物質循環及び生物多様性について理解する	2	講義	
10月18日	地球規模の環境問題	気候変動を中心とした地球規模の環境問題について理解する(DVD視聴)	2	視聴 講義	レポート
10月18日	農業生産と環境	我が国の栽培環境の特徴や農業が環境に及ぼす影響について学ぶ	2	講義	
10月26日	環境保全型農業	県内における環境保全型農業や持続性の高い農業生産の事例を学ぶ	2	講義	
11月9日	持続性の高い農業生産、有機農業	持続性の高い農業の具体的な技術や有機農業について学習する	8	事例 研究	レポート
12月3日	環境保全型農業とは何か	環境保全型農業の位置づけと関連する制度の概要を理解する	2	講義	
12月10日	環境保全型農業(堆肥施用・施肥技術)	環境保全型農業における土づくりの重要性と堆肥の施用技術、化学肥料低減技術を理解する	2	講義	
12月16日	環境保全型農業技術(病虫害防除)	病虫害防除における化学合成農薬低減技術について理解する	2	講義	
12月23日	環境保全型農業技術(雑草防除、IPM)	雑草防除における化学合成農薬低減技術及びIPMの概要について理解する	2	講義	
1月11日	環境保全型農業の取組事例	環境保全型農業の取組事例及び有機農業の概要を理解する	2	講義	
1月27日	まとめ	学習内容のまとめと復習	2	講義	
		合計	30	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

定期試験(筆記試験)70%、平常点(出席状況、学習態度、小テスト、提出物(事例研究レポート))30%

履修に当たっての留意点等

教科書、配布資料、小テストで復習すること。
事例研究については事前に連絡するので確認すること。